

Course number		G-LAS13 80013 LJ90					
Course title (and course title in English)		健康危機管理・災害医療マネジメントワークショップ Disaster Healthcare Management Workshop		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Medicine Professor, IMANAKA YUUCHI	
Group		Interdisciplinary Graduate Courses		Field(Classification)		Health and Medicine	
Language of instruction		Japanese		Old group		Number of credits 1	
Hours		15		Class style		Lecture (Face-to-face course)	
Year/semesters		2025・Intensive, First semester		Year/semesters		2025・Intensive, First semester	
Days and periods		Intensive TBD		Target year		Graduate students	
Eligible students		For all majors		Eligible students		For all majors	
(Students of Graduate School of Medicine cannot take this course as liberal arts and general education course. Please register the course with your department.)							
[Overview and purpose of the course]							
<p>新興感染症流行、自然災害などが増えるなか、健康危機への対応は益々大きな社会的課題となっています。危機突発時の健康危機管理・災害医療においては、情報の収集把握、情報共有、計画・立案・決断・実行、関係者間の協働、資源の配備・調整などのマネジメント面が重要となってきます。</p> <p>健康危機管理・災害医療マネジメントワークショップ（通称：災害医療ワークショップ）では、我が国のDMAT総本山のリーダー陣が実例ベースでワークショップを行い、健康危機管理、特に災害医療でのマネジメントの側面を、基本概念の理解の上、いくつかの事例の検討、グループワークなどを通じ、体験的に学びます。</p> <p>医療や災害医療の知識がない、経験がないと思っていても、大丈夫です。職種も関係なく参加可能です。</p>							
[Course objectives]							
健康危機管理、特に災害医療でのマネジメントのしくみを理解し説明できるようになる。							
[Course schedule and contents]							
<p>【日時】2025年8 - 9月頃 事前の4講義の視聴とレポート・質問作成 ワークショップ当日：朝～夕 1限～5限相当 【場所】京都大学 医学研究科 G棟 セミナー室A 【外部講師】近藤久禎先生、若井聡智先生 ほか</p> <p>-----</p> <p><アクティブラーニング用e-ラーニング講義> 講義1 DMATの意義について 講義2 CSCATTTについて 講義3 広域災害におけるDMAT活動と広域災害救急医療情報システム(EMIS) 講義4 病院の災害対応と受援</p> <p><講義> 講義5 e-ラーニング講義の内容に関する質疑応答・ディスカッション 講師：厚生労働省DMAT事務局/国立病院機構本部近藤 久禎/若井 聡智</p>							

Continue to 健康危機管理・災害医療マネジメントワークショップ(2)							

講義 6 「近年の災害対応とDMAT（自然災害）」

講師：厚生労働省DMAT事務局/国立病院機構本部近藤 久禎 / 若井 聡智

机上演習 1

講師：厚生労働省DMAT事務局/国立病院機構本部 近藤 久禎 / 若井 聡智
ファシリテーター 佐々木 佳恵 / 黒田 愛実 / 堀田 舞 / 川野 聡美

机上演習 2

講師：厚生労働省DMAT事務局/国立病院機構本部 近藤 久禎 / 若井 聡智
ファシリテーター 佐々木 佳恵 / 黒田 愛実 / 堀田 舞 / 川野 聡美

机上演習 3 「COVID-19事例紹介と机上演習」

講師：厚生労働省DMAT事務局/国立病院機構本部 近藤 久禎 / 若井 聡智
ファシリテーター 佐々木 佳恵 / 黒田 愛実 / 堀田 舞 / 川野 聡美

[Course requirements]

健康危機管理、災害医療のマネジメント側面に、関心を持つ者

[Evaluation methods and policy]

ワークショップへのコミットメント

[Textbooks]

< 資料 >

講義資料 1 DMATの意義について

講義資料 2 CSCATTTについて

講義資料 3 広域災害におけるDMAT活動と広域災害救急医療情報システム(EMIS)

講義資料 4 病院の災害対応と受援

講義資料や机上演習の資料は、ワークショップ中に適宜追加。

[References, etc.]

(References, etc.)

特に指定無し

[Study outside of class (preparation and review)]

履修登録者は、ワークショップの事前に、4 講義を視聴し、A4 1 枚以内で、学んだことのキーポイントと質問を記すレポートをPandAにて提出すること。

[Other information (office hours, etc.)]

京都大学の大学院生であれば専門領域を問わず受講可

問い合わせ等は、

医療経済学教室教務 <heqm-kyoumu(at)mail2.adm.kyoto-u.ac.jp>

へご連絡ください。

面談等希望者は、適宜、教員にアポイントメントをとってください。

メディア授業科目

[Essential courses]